

1 家庭・地域における子ども読書活動の推進

(1) 家庭における読書

子どもと保護者への取り組みの充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
1	「おやこでおはなし会」	子育てに関する様々なテーマのひとつとして、絵本の読み聞かせを親子で一緒に楽しみ、子どもと本の出会いの大切さを伝える講座を行う。	拡充		実施回数		平成20(2008)年度は未実施	地域教育振興課 市立図書館
2	リーフレットの作成、配布	図書館に関する情報や絵本のリスト、乳幼児の読書に関するリーフレットを作成して、産婦人科・小児科医院などに配布する。また、母子健康手帳の交付時、妊婦・父親教室の機会も活用する。 〔158をご参照ください。〕	新規				平成19(2007)年度より引き続き小児科医院などへ市立図書館が作成した絵本リスト「赤ちゃんを楽しむえほん」を配布することで調整しているが、実施にいたっていない。	健康づくり推進課 市立図書館
3	親子読書会	保護者と子どもが自分の読んだ本、好きな本について語り合う会を開く。	新規				取り組みについては未実施。PTAの会議などで子ども読書活動推進計画実施計画の取り組み内容を説明し、周知する機会を設けている。	小・中学校 PTA連合協議会 市立図書館

子どもの本や読書に関する情報提供

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
4	図書館のPR	おはなし会などの機会に、図書館が子育て支援の場、絵本の相談窓口であることを伝える。	拡充				おはなし会や図書館の行事などの機会を利用して、子どもや保護者に向けて、図書館が気軽に絵本や読書についての相談ができる場であることをPRしている。また図書館に子育てサロンやサークルのマップを常設するとともに、関係部局や関係機関と連携し、さまざまな行事に参加することで図書館のPRを行っている。	市立図書館 おはなしボランティアグループ
5	新1年生へのPR	「新1年生ピラ」を小学校を通じて新1年生に配布し、家庭に向けて図書館のPRを行う。 〔142にも掲載しています。〕	継続		配布枚数	3,490枚	図書館のPRおよび利用促進のよい機会となっているので、学校司書と連携しながら今後も継続していく	市立図書館
6	家庭への情報提供	図書館のホームページやケーブルテレビで本の紹介などを行う。 〔109、141にも掲載しています。〕	継続				図書館のホームページをリニューアルし、こどものページや赤ちゃんのページを設けた。その中に赤ちゃん向けの絵本や教科書に載っている本の一覧を掲載している。ケーブルテレビでの本の紹介は未実施。	市立図書館
7	「子ども対象事業一覧」の活用	各々の公共施設で行われている子ども対象事業をまとめたリスト(毎月発行)を活用して、子どもの読書に関する事業についてのPRを関係部局と連携して行う。	継続		発行回数		平成20(2008)年度より廃止	地域教育振興課

(2) 地域における市民活動

子どもと保護者への取り組みの充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
8	乳幼児向けおはなし会	校区福祉委員会で実施している子育てサロンで乳幼児向けおはなし会を行う。また子育てサロン開催時に本の貸出しを行う。子育てサロン38校区実施(18年3月現在)	拡充		件数 参加人数	39件 1,503人	実施を希望する校区福祉委員会の子育てサロンを各図書館の担当エリアで分担して行った。	豊中市社会福祉協議会 おはなしボランティアグループ 市立図書館
9	絵本講座の開催	子育てサロン・子育てサークルで絵本講座を開催する。また、その場において、子どもや子どもの読書に関する情報交流も行う。	拡充		回数 参加人数	39件 1,503人	平成19(2007)年度に引き続き、実施を希望する校区福祉委員会の子育てサロンで開催。講座では絵本の読み聞かせやわらべうたなどを楽しんでもらった。サロンの状況に合わせて、読書に関する講座なども行った。参加している保護者だけでなく、お世話係の方にも絵本や図書館の情報提供の場となっている。今後も身近な施設などの情報提供をし、フォローしていく必要がある。	市立図書館 豊中市社会福祉協議会
10	「地域子ども教室」	学校や図書館等で地域子ども教室を実施し、読み聞かせや工作づくりなどを通して読書や図書館利用を進める。	拡充		回数 参加人数	2,003回 149,717人	市内42ヶ所(41小学校区、1公共施設)で週1回程度、子どもが地域の大人と交流しながら学校では体験できない様々なことを学んだ。	地域教育振興課 市立図書館
11	講演会の開催	PTAと連携し、作家や児童文学研究者・司書などを学校や幼稚園に招いて保護者や子どもを対象に講演会を開き、本や読書への興味を深める。	継続		回数	3回	・民間保育園の保護者会で絵本に関する講座を実施 ・豊中市教職員組合/毎日新聞社主催、豊中市PTA連合協議会共催による「読み聞かせシンポジウム」を実施。絵本作家による講演やアナウンサーによる読み聞かせ、市民も参加してのシンポジウムなどが行われた。	地域教育振興課 市立図書館

子どもの本や読書に関する情報提供

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
12	ボランティアセンター登録者への情報提供	ボランティアセンター登録者に読書活動ボランティアに関する情報の提供を行う。	継続				ボランティアセンターにて読書活動ボランティアに関する講座などの情報提供を行った。	豊中市社会福祉協議会 市立図書館

読書環境の整備

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
13	絵本等の貸出	子育てサロン・子育てサークルの開催時に本の貸出しができる環境を整える。	継続		校区数	6校区	子育てサロンでのおはなし会や絵本講座と連携して実施個所を広げる必要がある。	豊中市社会福祉協議会 市立図書館

子ども読書活動におけるネットワークづくりと情報交流の推進

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
14	グループ連携活動	公民館と図書館にはそれぞれボランティアグループやサークルがあり、相互に連携した取り組みができるよう交流を深める事業を行う。	新規				庄内公民館登録グループ「読み聞かせ広場わくわくぼけっと」が地域にて読み聞かせグループとして自主的に活動中。	中央公民館
	グループ連携活動	公民館と図書館にはそれぞれボランティアグループやサークルがあり、相互に連携した取り組みができるよう交流を深める事業を行う。	新規		事業開催回数		ボランティアグループ相互の連携については実現できていない。	市立図書館

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
15	子ども文庫活動への支援と連携・協力	団体貸出、子どもの本に関する情報や文庫活動に役立つ情報の提供などにより、子ども文庫の活動を支援する。豊中子ども文庫連絡会に対しては社会教育育成団体として補助金を交付する。また豊中子ども文庫連絡会と市立図書館が共催して「子ども本のつどい」「子ども本のまつり」を行う。 〔132、154をご参照ください。〕	継続		団体貸出冊数	5,454冊	平成20(2008)年度は新たに2カ所の子ども文庫が開庫した。豊子連の「ふれあい講座」では、自然とふれ合う事業や子どもの本や子どもにかかわる活動をされている方の講演会を実施。豊子連講座としては、絵本研究家の講演会や人形劇の公演を行った。「子ども本のつどい」「子ども本のまつり」は図書館との共催事業として、児童精神科医による講演会や小学生を対象とした工作教室などを実施した。	子ども文庫豊中子ども文庫連絡会(豊子連)市立図書館
16	おはなしボランティア活動への支援	資料や場所、活動に必要な情報を提供し、講座の開催など学習の機会を保障する。 〔159にも掲載しています。〕	拡充		貸出冊数 ボランティア支援講座の回数 参加人数	9,246冊、ボランティア講座6回のべ204人、フォローアップ研修講座2回103人	平成19(2007)年度に引き続き「子どもと本をつなぐボランティア講座」を行った。平成20(2008)年度は昨年度までの講座の内容や回数の見直しを行い全6回の連続講座とした。また、活動を行っているおはなしボランティアを対象に「おはなしボランティアフォローアップ研修講座」を実施した。今後は幼稚園や学校、様々な施設で活躍するボランティアの交流の場をつくり、地域でのネットワーク作りをすすめる取り組みが必要となる。	市立図書館
		<p>・絵本作家の苦労や絵本への思いが良く分かりました。絵本を選ぶときも思いを持って選んで、1冊1冊大切に読んでいきたいです。</p> <p>・自分が読める本読めない本があることを少し悩んでいましたが、講座に参加してスッキリしました。自分の読める本を大切に活動していこうと思います。</p> <p>・絵本を通じての子どものかかわり方や絵本の選び方など戸惑っていたので、たくさんのヒントをいただきました。</p>						

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体			
						実績	実施状況と課題				
17	地域ボランティア活動推進事業	中学生・高校生による読み聞かせボランティア活動への参加を積極的に進め、保育所・幼稚園・小学校(留守家庭児童会)をはじめ市や社会福祉協議会等が主催する催しで活動の場を広げていく。 〔72、91、160をご参照ください。〕	継続		講座回数参加人数	16回 399人	受験でお休みしていた紙芝居ボランティアが復帰。平成20(2008)年度の秋から不定期ではあるが、図書館のおはなし会に参加している。	地域教育振興課 市立図書館 おはなしボランティアグループ			
		中学生・高校生による読み聞かせボランティア活動への参加を積極的に進め、保育所・幼稚園・小学校(留守家庭児童会)をはじめ市や社会福祉協議会等が主催する催しで活動の場を広げていく。 〔72、91、160をご参照ください。〕				継続		講座回数参加人数	3回7人	夏休みを利用して、高校生・大学生を対象にした「ボランティア講座～紙芝居入門～」を実施するほか、地域子ども教室やすこやかネット等のイベントに参加し、成果を披露した。以前の受講生も地域の活動に積極的に参加し、活動の場を広げており、継続的な事業展開が図られているとともに、事業の成果が表れてきている。	地域教育振興課 市立図書館 おはなしボランティアグループ
		紙芝居は「読み聞かせる」だけでなく、深い意味もあるのだなと感心しました。表情や声の変化だけで、すごくたくさんのことを表現できることを知りました。紙芝居は幼い子どもにも、これからの大きな問題である環境の事などわかりやすく教えることができ、クイズ形式にして、子ども達自らに考えさせ、我慢するという事を伝えることができるのだなあと思いました。									
18	市民活動への支援	子どものそばにいる大人に、子どもの読書の楽しさや大切さを伝える市民の活動を支援する。	継続							子どもゆめ基金助成活動のひとつで、「子どもと本のかけはし」主催の事業「川端誠講演会」に関して、会場、資料などの提供を行なった。	市立図書館

子どもに関わる大人への啓発と研修

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	平成20年度(2008年度)実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
19	子育てサークルのリーダーへの研修	わいわい子育てミーティングの際に、子育てサークルで取り組めるプログラムの紹介や読み聞かせについての学習の機会を持つ。	拡充		回数参加人数	1回 79名	平成19(2007)年度に引き続き、わいわい子育てミーティングの際に絵本の選び方についてのミニ講座を実施した。	豊中市社会福祉協議会 市立図書館
20	校区福祉ボランティアの研修	子育てサロンが乳幼児と保護者にとって本とふれあう場になるよう、校区福祉ボランティアが子どもと本についての学習の機会を持つ。	継続			1回 79名	わいわい子育てミーティングに子育てサロンの支援ボランティアも参加し、学習の機会を持った。	豊中市社会福祉協議会 市立図書館
21	指導者講習での取り組み	指導者講習において子どもの本や図書館の紹介を取り入れる。	継続		参加人数	9人	10月5日、指導者講習開始時に、岡町図書館より、市立図書館やよなかこども読書マップ等、青少年活動に関わる情報の収集に役立てられる場所を紹介してもらった。また、講師からもおすすめの本を紹介してもらい、新しいジャンルの本に目を向ける機会になった。	青少年課 市立図書館